



世界に希望を生み出そう

ロータリー2023～2024年度 自らの心を解放し 明るく学んで 楽しく奉仕

第2840地区 2023～2024年ロータリーのテーマ

館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日

Club ID 13956

2023年9月22日(金) 第3164例会報告 (No. 11)

— 会務報告 —

点鐘・ソング 我らの生業

横田 善次 会長

— 会長挨拶 —



横田 善次 会長

先日9月17日2840地区の地区補助金事業の講習に行ってきました。この講習会に参加者として会長、幹事が出席しなければ、地区補助金の分配がいただけないと規定されており、暑い最中の日曜日に参加して参りました。

館林ロータリークラブの財務として、先日おこなわれた、急秋元別邸畳替え、及び館林サンタクロース会奨学金供与事業を計画しており、事業総額689,394円、内訳はロータリークラブの地区補助金として496,340円 館林ロータリークラブからは 事業総額の20%として134,740円かかりました。

さらにグローバル補助金の申請も募集しておりますが、当館林ロータリークラブは参加しておりません。過去にフィリピンの井戸の採掘と継続を行って来ましたが、今年度は未だ提案されておりません。来年検討課題となると思います。

R 5. 9. 15 (金) 地区補助金事業寄贈式

於・旧秋元別邸

参加者 横田 善次・山本 樹・飯塚 一成
井野口宗久・毛塚 宏・小暮 雅丈
鈴木 誠・瀬山 欣春・多田 善洋
田部井孝一・長柄 純・長柄 光則
根岸 利正・野辺 昌弘・本間美儀男
谷田川敏幸

R 5. 9. 16 (土) 野鳥の森園路除草

於・野鳥の森自然公園内

参加者 横田 善次・山本 樹・鈴木 誠
関口 昇・長柄 光則・帆足 秀司
本間美儀男

R 5. 9. 17 (日) ロータリー財団補助金管理
セミナー

於・Gメッセ

参加者 横田 善次・山本 樹

今後の予定

R 5. 9. 24 (日) R L I 研修セミナーパート I
於・前橋問屋センター会館

対象者 関井 宏一・小堀 良武・小池 敏郎
長柄 純・毛塚 宏

R 5. 9. 28 (木) 太田RCRI理事エレクト
来訪例会

於・ロイヤルチェスター太田

対象者 山本 樹・上野 和路・小池 敏郎
関井 宏一・長柄 純・根岸 利正
宮内 敦夫・谷田川敏幸

R 5. 9. 29 (金) 通常例会

於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 10. 1 (日) 米山カウンセラー研修会

於・前橋問屋センター会館

対象者 羽鳥 紫乃・矢島 孝昭

R 5. 10. 1 (日) 米山記念奨学セミナー
於・前橋問屋センター会館
対象者 横田 善次・山本 樹・関井 宏一
矢島 孝昭

R 5. 10. 2 (月) 第3回公共イメージ・ICT
推進委員会 於・ガバナー事務所
対象者 関井 宏一

R 5. 10. 3 (火) 横田年度第2回親睦ゴルフ
コンペ 於・東松苑ゴルフ倶楽部

R 5. 10. 4 (水) 館林市健康づくり推進懇話会
於・館林市保健センター
対象者 山本 樹

R 5. 10. 6 (金) 理事会／夜間例会
於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 10. 9 (月) 令和5年度健康づくり推進
大会 於・三の丸芸術ホール
対象者 山本 樹

R 5. 10. 9 (月) 第22回たてばやし国際交流
まつり 於・館林市役所北側駐車場

R 5. 10. 9 (月) 第40回緑化フェスティバル
苗木配布 於・館林市役所正面玄関西側
対象者 本間美儀男

R 5. 10. 13 (金) 通常例会
於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 10. 14 (土) (公社) 館林青年会議所
創立60周年記念式典・大懇親会
於・日本キャンパックホール／
明和町メディカルセンタービル
対象者 横田 善次

R 5. 10. 15 (日) RLI研修セミナーパートII
於・前橋問屋センター会館
対象者 関井 宏一・小堀 良武・小池 敏郎
長柄 純・毛塚 宏

R 5. 10. 15 (日) 第1回ガバナー指名委員会
於・前橋問屋センター会館
対象者 宮内 敦夫

R 5. 10. 21 (土) 第21回ロータリー全国
囲碁大会 於・日本棋院本院

R 5. 10. 21 (土) 地区リーダーシップセミナー
於・ホテルベラヴィータ
対象者 横田 善次・山本 樹・宮内 敦夫

R 5. 10. 21 (土) RI会長代理ご夫妻歓迎
晩餐会 於・ホテルベラヴィータ

対象者 横田 善次・山本 樹・宮内 敦夫

R 5. 10. 22 (日) 地区大会
於・利根沼田文化会館／ホテルベラヴィータ

R 5. 10. 27 (金) 通常例会
於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 11. 11 (土) 前橋RC創立70周年記念
式典・記念祝宴 於・前橋商工会議所会館
対象者 横田 善次・山本 樹

R 5. 11. 17 (金) 第4分区A・B10クラブ
親睦チャリティーゴルフ大会 於・鳳凰ゴルフ倶楽部

R 5. 11. 26 (日) RLI研修セミナーパートIII
於・前橋問屋センター会館
対象者 関井 宏一・小堀 良武・小池 敏郎
長柄 純・毛塚 宏

R 5. 11. 30 (木) 第88回サントリースクール
サロン例会・情報交換会
対象者 横田 善次 於・サントリー群馬ビール工場

－ 幹 事 報 告 －



山本 樹 幹事

1. 例会場・例会時間の変更

◆太田RC

10月12日(木) → 移動例会 (Rの森清掃例会)
10月19日(木) → 10月22日(日) 地区大会に
振替

◆太田中央RC

10月20日(金) → 10月22日(日) 地区大会
10月27日(金) → 夜間例会
点 鐘 19:00
会 場 いばら

◆富岡中央RC

10月 5日(木) → 夜間(月見)例会
点 鐘 18:30
会 場 ときわ荘

10月12日(木) → 休 会 (定款第7条第1節(d)により)

◆富岡かぶらRC

10月17日(火) → 休 会

10月24日(火) → 夜間例会 (バーベキュー)

点 鐘 18:00

会 場 甘楽ふるさと館

2. 会報、週報

◆館林西RC

→ 7月・8月会報のご送付

3. その他

◆桐生西RC

→ 群馬県よりセミナー「議員と考えよう！私たちの政治」の周知のお願い

— ニコニコBOX —

☆横田 善次会長 大変頂きました
館林市議、岩上博志様、館林ロータリーにようこそ！

☆山本 樹幹事 頂きました
例会出席ありがとうございます。

☆小暮 高史会員 大変頂きました
過日の発明工夫展には、多額の協賛金をいただいたうえに、審査会までお願いいただき、横田会長には審査委員も務めていただきました。有難うございました。

☆森田信一郎会員 頂きました
本日は、我が恩師、岩上先生、卓話をさせていただきありがとうございます。

☆安間 崇人会員 頂きました
先日は妻の誕生日にすてきな花束をいただきありがとうございます。

— 卓 話 —

— 委員会報告 —



出席・ニコニコBOX委員会 小池 和敏 委員長



プログラム・健康増進委員会 森田 信一郎 委員長

通算3164回例会

会 員 数	58名
出席率算出会員数	55名
出席者数	28名
欠席者数	27名
出席率	50.91%
前前回修正	74.55%~80.00%

お客様

館林市議会議員 岩上 博志 様



館林市議会議員 岩上 博志 様

私は、本年度の3月議会一般質問において、平成30年度から令和4年度までの5年間で市内公立小学校から市外公私立中学校への進学者について何名いたのか伺った所、教育長からは、館林市に在住で市外の公立及

び私立の中学校へ進学した児童数については、平成30年度が30名、令和元年度が26名、令和2年度が35名、令和3年度が34名、令和4年度が20名、合計145名となっているという答弁がありました。なお、館林市からの入学者が最も多い学校は太田市立太田中学校で、平成30年度から令和4年度の5年間で合計42名となっていますとのことでした。それに対して私は、市外に出てしまう子どもたちを止めるためには、本市にも義務教育学校の設置や、かなりハードルが高いのですが現存する市内の県立高等学校のどちらかを中高一貫の中等教育学校にしていくなどの働きかけを行わなければいけないかもしれないと個人的には思っていると伝えました。



それから、6月議会において3月議会に引き続き私は、市外公私立中学校への進学者はすべて受験合格しているので、俗に「成績優秀者」と呼ばれる子どもたちが毎年約30名市外流出していることについて、教育委員会としてはどのような考えでいるのか伺った所、教育長からは、保護者や子どもによる「学校の選び方」は多様化していて、子どもの特性をより伸ばすために私立中学校を選んだり、高校受験のない中学生を送らせるために中高一貫校を選んだりする考え方は、中学校選びの要素の1つに挙げられるとし、また、館林市は、複数の私立中学や高等学校が、電車や館林駅付近発着のスクールバスを利用することにより通学することができ、学校選びにおいて恵まれた環境にあるといえるという答弁でした。私は、「地域の子どもたちを、地域で育てていく」という思いを持っていますので、市立太田中学校と同様の中高一貫校もしくは中等教育学校があれば「成績優秀者」と呼ばれる子どもたちの流出が防げるのではないかと訴えました。

ちなみに、県内の県立中等教育学校は前橋・高崎の間に中央中等教育学校1校のみで、公立の中等教育学校は伊勢崎市にある市立四つ葉学園と中高一貫校として

太田市の市立太田の2校が主な学校です。私立の中等教育学校もしくは中高一貫校は、前橋、桐生、安中にそれぞれ設置されていますので、群馬県で6番目に人口の多い本市に中等教育学校が無いのはとても寂しい限りです。

次に、少子化による学校適正規模についてですが、6月議会において私が一般質問したことは、学校教育法施行規則が定める標準規模校に該当する学校が本市には何校あるのか、また標準規模校とはどのようなことなのかの説明を含めて教えてほしいと伺った所、教育長から、学校規模については、学校教育法施行規則において「小学校の学級数は、12学級以上、18学級以下を標準とする」とし、中学校においても、小学校の規定を準用すると示されているとの答弁があり、館林市においては小中学校16校の中で、本年度この標準規模内にある学校は、小学校7校、中学校4校の計11校だとしていました。また、5年後の令和10年度においては、16校中、標準規模内にある学校は小学校5校、中学校2校の計7校となる見通しだとしていました。標準規模に満たしていない学校とは「小規模校」ということになります。小中学校の小規模化によるデメリットとして、次の4点が考えられます。

1点目が、集団の中で多様な考えに触れたり切磋琢磨したりする機会が少なくなりやすい。

2点目、人間関係が固定化してしまう。

3点目、学習や集団活動における制約が多い。

4点目、中学校では教科等のバランスのとれた教職員配置が難しくなる。この4点です。

学習指導要領に示す「主体的・対話的で深い学び」や、未来を生きる子どもたちに身に付けてほしい力を考えたときに、小中学校の小規模化は解決すべき喫緊の課題であると私自身捉えております。

本市よりも3万人ほど人口の多い桐生市では、人口減少・少子化に対する取組として、15年前から小中学校の統合を英断してきております。さらに、昨年度桐生市教育委員会は「学校適正規模」の基本方針を策定しました。ほかにも、本市より3万人ほど人口が少ない富岡市では、令和2年に富岡市教育委員会がより良い教育環境の確保と充実を実現させるため、「富岡市立小・中学校適正規模・適正配置基本計画」を策定しています。このことを踏まえて、本市の現状はどうなっているのか伺いました。教育長は、昨年度の総合教育会議におきましては、将来的な児童生徒数の見通しや小規模校について、

市長と教育委員会とが、現状や課題の共有を図るとともに、意見交換を行った次第です。今後についても、このような場を通じて、学校の小規模化への対応について検討する必要がある。と答弁したのですが、この一般質問の3週間後に行われた総合教育会議では、議題にもなく後回しにされてしまいました。現在、館林市では、特色ある魅力あふれる学校経営を目指して、地域の教育力を生かした「コミュニティ・スクール」を推進しています。

館林市の発展に不可欠なものは、教育であるということには言うまでもありません。そこで、ロータリーの皆さんにもこの内容を共有していただければありがたいと思います。

— 乾 杯 —



上野 和路 直前会長



卓話ありがとうございました！

<本日のお食事>



ミックスフライ定食



中世 吉昭 S・A・A

◆例会日	毎週金曜日 12:10より (第1・3夜間例会)	第2840地区ガバナー	保坂 充勇
◆例会場	ニューミヤコホテル館林 (館林市文化会館内) 館林市城町3-1 TEL0276-50-1541	会 長	横田 善次
◆事務所	館林信用金庫本店内 館林市本町1-6-32 TEL・FAX 72-8181	幹 事	山本 樹
◆E:mail	tatebayashi.rc@cc9.ne.jp	会報 委員	長柄 光則
		発行責任者	横田 善次
		副会長	関井 宏一
		副幹事	小堀 良武
			齋藤 一則
		編集責任者	長柄 光則